

# 希少なコンシェルジュサービスで入居者の要望に対応

## らくら宮の森

札幌市中央区宮の森2条16丁目1-38  
 ☎011-616-9779 <http://www.lacura-miyanomori.com/>



中央区宮の森の高台に立地する「らくら宮の森」



暖炉が設置されている談話室

有料老人ホーム・グループホームの運営、給食・宅食サービスなど、介護事業を幅広く手掛ける「らくらグループ」(浅沼静華社長)。3タイプ6施設の有料老人ホームとデイサービス運営しており、このうち2014年10月にオープンしたのが「らくら宮の森」だ。

人生のセカンドステージに、

の高台にある閑静な住宅街に立地している。

介護施設として希少なコンシェルジュサービスを実施。窓口機能はもちろん、入居者との世間話や日々の様子からさり気なく要望をつかみ、きめ細かな個別サポートを提供している。

一例をあげると、コンシェルジュが、入居する車椅子の老夫

もつと華を！をモットーとする同社が、高付加価値を重視したという同施設は、宮の森

それをはなえてさしあげたかった」と浅沼社長。

一方、ハード面では「時間の価値観を共有する」というコンセプトのもと、各フロアにさまざまなコミュニケーションの場とな

婦のため、二人が昔訪れた思い出のデートコースを巡るといふサプライズ企画を提供。大変喜ばれた。

「一般の老人ホームは介護士による介護のみに特化しがち。入居者は夢や趣味といった要望を言いづらい。

る談話室を設置。食堂とは別に個室レストランもあり、家族や友人を招いた食事や貸切パーティーを開くことも可能。

また、浴室は各部屋とは別にフロアごとに完備。最上階にはヒノキ風呂、岩風呂、機械浴と3種類の個室浴室があり、札幌市街を一望することができる。

医療・看護体制も充実しており、24時間体制で看護師が常駐。医療依存度が高い人でも入居が可能だ。各スタッフが密に連携情報共有をチームとして実施しており「終の棲家」にふさわしいサービスを提供している。



グループホーム「公楽苑ほほえみ」



介護付き有料老人ホーム「公楽苑」



集合住宅「らくらの家・発寒」



介護付き有料老人ホーム「花ごよみ」



デイサービス「ふとみデイサービス」



住宅型有料老人ホーム「華やぎ」